

「チーム・マイナス6%」について

1. 趣旨

京都議定書による日本の温室効果ガス6%削減（2008年から2012年の間に温室効果ガス排出量を1990年に比べて6%削減）を達成するため、平成17年4月、地球温暖化対策推進本部（本部長＝内閣総理大臣）は、幅広い主体が参加し、地球温暖化防止に国民全てが一丸となって取り組む「国民運動」を推進することとし、その愛称を「チーム・マイナス6%」としました。

これは、“マイナス6%”の達成に向けて、個々人で行動するのではなく、みんなで一つの“チーム”のように力を合わせ、チームワークの意識を持って、みんなで一丸となって地球温暖化防止に立ち向かうことをコンセプトとしたものです。

チームリーダーは、内閣総理大臣（地球温暖化対策推進本部長）で、運営事務局は、環境省の地球環境局、その下に「チーム・マイナス6%」運営事務局が設置されています。

2. チーム員の活動

チーム・マイナス6%には個人、または企業・団体として参加することができます。企業・団体チーム員には、地球温暖化防止につながる具体的な行動を計画し、特に下記の6つの行動に重点を置いて、実行し、見直し、改善することが求められます。

- ① 冷房は28度に設定しよう。
- ② 蛇口はこまめにしめよう。
- ③ エコ製品を選んで買おう。
- ④ アイドリングをなくそう。
- ⑤ 過剰包装を断ろう。
- ⑥ コンセントをこまめに抜こう。

「平成17年4月28日環境省報道発表資料より抜粋」